

報告第 18 号

公益財団法人大田区産業振興協会の経営状況に関する書類の提出について  
地方自治法（昭和 22 年法律第 67 号）第 243 条の 3 第 2 項の規定に基づき、公  
益財団法人大田区産業振興協会の下記の書類を提出する。

平成 30 年 6 月 14 日

提出者 大田区長 松 原 忠 義

記

公益財団法人大田区産業振興協会の経営状況に関する書類

- 1 平成 29 年度事業報告書
- 2 平成 29 年度決算書
- 3 平成 30 年度事業計画書及び収支予算書

平成 29 年 度  
公益財団法人大田区産業振興協会  
事業報告書

自 平成 29 年 4 月 1 日

至 平成 30 年 3 月 31 日

# 平成 29 年度 公益財団法人大田区産業振興協会 事業報告書

## ( 目 次 )

平成 29 年度 総 括	1
1 大田区の産業振興のための情報収集・発信に関する事業(定款第 4 条(1)関係)・・・	2
2 区内中小企業者の経営支援に関する事業(定款第 4 条(2)関係)・・・	4
3 区内中小企業の取引拡大支援に関する事業(定款第 4 条(3)関係)・・・	9
4 区内中小企業の人材の育成・確保の支援に関する事業(定款第 4 条(4)関係)・・・	16
5 区内中小企業の技術開発支援に関する事業(定款第 4 条(5)関係)・・・	19
6 中小企業勤労者に対する勤労者福祉事業(定款第 4 条(6)関係)・・・	24
7 上記事業に関連を有する範囲において区、都、国又はその他機関等から受託する 事業(定款第 4 条(7)関係)・・・	27
平成 29 年度 産業プラザ施設利用状況<別表 A>・・・	29
施設利用収入状況<別表 B>・・・	29
内職あっせん・相談事業<別表 C>・・・	30
理事会・評議員会	31
協会組織強化	32

## 平成 29 年度 総 括

平成 29 年度の我が国の経済動向については、海外経済の回復、又は国内雇用・所得環境の改善が続き、経済の好循環が更に進展する中で、民需を中心とした景気回復傾向が見られた。しかし、トランプ政権下での経済政策や貿易政策の影響など、世界経済の動向が即座に、日本経済にも影響することが懸念される。とりわけ、米国が中国及び日本の鉄鋼・アルミなど輸入制限あるいは中国の対抗措置としての関税など米中の対立が、景気減速につながる可能性もある。

また、日銀の短観では、原料高の関係や製造業だけでなく建設・小売りについても「深刻な人手不足」をあげている。新聞情報では、来春入社採用計画において、主要企業の大卒採用の計画は合計で今春実績に比べて 8.5%増となっている。9年連続のプラスでありけん引したのは製造業の 10.2%増であった。こうした採用を急ぐ背景に優秀な理工系の人材獲得に各社が、「IoT」や「EV（電気自動車）」、「自動運転車」に向けた開発が増え、今後中国など外資系企業と優秀な人材の獲得競争が起きることを想定した動きが出ている。

こうした中、平成 30 年度は、「おおた未来プラン十年（後期）」の総仕上げの年に当たることから、大田区産業経済部との連携のもと目標達成に向け、確実に施策を推進するとともに、「大田区実施計画」を踏まえ、当協会も今後の区政の方向性と連動する極めて重要な年となってくる。

本年度、当協会では従来の事業展開を見直し、選択と集中のもとに、メリット・デメリットを分析したうえで、事業及び組織のあり方、又はレイアウトも含め再編を行った。事業面においては、東京 2020 オリンピック・パラリンピックを契機とした施策実現に向けた取り組みとして、東京都の補助事業「地域連携型障がい者スポーツ用具開発促進事業」の採択を受け、ものづくりクラスター形成のモデル事業の委託を受けて製品を完成することができた。また羽田空港跡地に資する産業クラスターの形成支援についても取り組みを始めた。

「商い・サービス産業分野」では、「おおた商い(AKINAI)・観光展 2017」が東京 2020 オリンピック・パラリンピックに向けた、区の観光資源の見直し・発見及び商業力向上を推進する場となった。また、「大田のお土産 100 選の表彰事業」では、26 品のお土産を選定することができ、2 年間で 52 品となった。そこで選定されたお土産について公共交通機関の協力もあり、車内広告での周知、あるいは区のイベント等における広報活動など、あらゆる機会を捉えて大田区の商い・ものづくりをプロモートすることができたため、協会活動が大きく飛躍する年となった。

# 1 大田区の産業振興のための情報収集・発信に関する事業 【定款第4条(1)関係】

## 〔重点取り組み事項〕

- ・大田区の地域産業プロモーションの拡充のため、多言語に対応したWeb版の大田区工業ガイドの配信を開始した。今後、いちおしグルメ、お土産100選にも対応していく。
- ・景気動向調査では、本年度から金融機関の所見を加え中小企業等への情報配信を開始した。
- ・羽田跡地の産業交流施設のあり方など、新たな大田区の産業振興施策策定に関連する事業(受託事業)と当該施策に対する当協会のあり方を検討するため、事業戦略顧問を設置して調査・研究等を行っている。
- ・「大田ブランド推進協議会」は、大田区が実施する他分野と連携した包括的なシティプロモーション戦略に移行していくため、発展的な意図をもって現行の協議会体制を解消した。
- ・「下町ボブスレープロジェクト」は、区内中小企業のネットワーク構築に貢献したものの、韓国・ピョンチャン五輪への参加はならなかったのを期に今後の活動方針を見直すこととなった。このため、当協会における支援活動も本年度末をもって終了した。

## ① 大田区産業振興普及事業

【予算額 (補助) 635,000円】 【決算額 (補助) 505,303円】

### (ア) 総合事業案内冊子(ポケット付きカバー及び協会組織図)の配布

### (イ) 産業情報冊子(大田区工業ガイド)の配布(日本語版・英語版・中国語版)

工場見学・視察対応及び協会窓口等で随時配布

### 大田区工業ガイド(日本語版・英語版・中国語版)のWebページ制作(Web化)

### (ウ) 視察対応

国内	14団体	245人
海外	7団体	102人

## ② 大田ブランド発信事業

【予算額 (自主) 205,000円】 【決算額 (自主) 0円】

### 大田ブランド推進協議会 役員会等

定例役員会	平成29年4月25日 議案：平成28年度事業・収支決算報告、 平成29年度事業・予算計画について
臨時役員会	平成30年3月6日 議案：大田ブランド推進協議会 発展的解消について等
解散式	平成30年3月6日 会場：プラザ・アペア 3階 リモナ 参加者：48名

※同協議会は、大田区のシティプロモーション戦略での展開を見据え、平成30年3月31日付けをもって解散した。

## ③ 産業情報誌の発行

【予算額 (補助) 4,870,000円】 【決算額 (補助) 3,761,372円】

区内製造業向けに支援策の概要を周知するために隔月(奇数月)情報誌を発行。

「テクノプラザ」	A4判 各号5,200部	年6回発行 (5・7・9・11・1・3月号)
----------	--------------	------------------------

#### ④ 産業情報受発信事業

【予算額（補助）10,432,000円（自主）6,326,000円（合計）16,758,000円】

【決算額（補助）8,573,434円（自主）6,248,319円（合計）14,821,753円】

##### （ア）産業情報の収集と提供

・産業関連情報誌の購入：95冊 ・寄贈：171冊 ・新聞購入：4紙

##### （イ）区内中小企業の情報発信

・区内中小事業者の紹介動画（大田区「優工場」認定企業、「大田のお土産100選」表彰製品・商品（事業者）等）をYouTubeにて放映

##### （ウ）協会ホームページによる情報発信

・随時発信（<http://www.pio-ota.jp/>）  
・年間アクセス件数：580,577件  
・年間閲覧ページ数（PV）：1,920,898件  
※年間アクセス件数及び閲覧ページ数は、サブサイト「大田区産業プラザ（貸館予約）」、「大田区ものづくり 研究開発マッチングシステム（mirai）」、「おしごとナビ大田区」の件数を含まない。

##### （エ）下町ポブスレープロジェクトの支援

- 1 寄付の受領（今年度）5,689,341円（累計）30,316,282円（平成30年3月末現在）
  - 2 寄付に基づく下町ポブスレー合同会社の活動経費に対する助成 6,230,419円
  - 3 おおた工業フェア等での実機展示によるPR
  - 4 ソリ開発動向や海外でのテスト結果等について広報活動を支援
- ※本年度末をもって寄付募集等の支援活動を一旦終了。

#### ⑤ 調査・研究

【予算額（補助）4,369,000円（自主）200,000円（合計）4,569,000円】

【決算額（補助）5,469,733円（自主）0円（合計）5,469,733円】

##### （ア）景気動向調査

区内中小企業が事業展開等を検討する上で有用な情報を収集・調査し、発信（年4回）。今年度から地元の金融機関からの所見の掲載を開始した。また、特別企画として、休廃業・解散、新設法人の件数等のデータを掲載した。

対象時期等	特別調査（テーマ）等
第1回（平成29年1から3月期）	平成29年度の経営見通し
第2回（平成29年4から6月期）	特別企画「平成28年の休廃業・解散、新設法人」掲載
第3回（平成29年7から9月期）	中小企業の採用動向と従業員の働き方について
第4回（平成29年10から12月期）	中小企業が金融機関に期待すること

##### （イ）事業戦略調査・研究

事業戦略担当顧問を設置し、大田区の新たな産業振興基本戦略の方針等の策定に係る会議開催（受託事業：実績等はP.28）に関連した調査・研究を行った。

## 2 区内中小企業の経営支援に関する事業

【定款第4条(2)関係】

### 【重点取組み事項】

- ・本年度5月から大田区産業プラザ5階に「イノベーション創出担当相談室」を開設。区内企業の研究開発や大田区で創業を希望する相談者に対し、より専門的な相談に対応するよう拡充した結果、年間の相談件数も増加している。
- ・ビジネスプランコンテストは、大田区での事業展開要件を徹底して実施し、ソーシャルビジネスとものづくり系のプランがバランスよく受賞する結果となった。
- ・大田区優秀技術者表彰事業は、技術者個人を表彰する制度から技術・技能を継承するために区内中小企業の優れた取組みを表彰する制度に移行し6事例を表彰した。
- ・「優工場」では歴代認定企業間の連携による新たな取り組みを創出するため、これまでの交流会の開催に加え、相互の工場見学ツアーを開始した。
- ・東京2020オリンピック・パラリンピックの開催を視野に入れ重点的に取り組んでいる「大田のお土産100選」は、累計で52件を選定した。また、広報活動にも注力し、交通機関とタイアップしたPRなど他団体と連携し積極的に展開した。「繁盛店創出事業」の個店診断においても飲食店をはじめとして目標を超える申請・改善件数を達成している。

### ① 中小企業情報化支援

【予算額 (補助) 5,356,000円 (自主) 1,779,000円 (合計) 7,135,000円】

【決算額 (補助) 5,148,392円 (自主) 1,522,717円 (合計) 6,671,109円】

#### (ア) ITセミナー

実施日	テーマ	参加者数
平成29年9月6日	①ロゴマークロゴタイプセミナー 会社のマークやロゴをもう一度見直してみる	9人
平成29年11月14日	②キャッチコピーセミナー キャッチコピーを活用して自社製品の認知度向上を図る	10人
平成30年2月26日	③求人メディア活用セミナー 中小企業の採用作戦、若者が心惹かれるメディア戦略	20人

#### (イ) P I Oデザイン工房

ホームページ・PRツール作成支援サービス (毎週火・水・金実施 ※1区分1時間45分)	新規利用者数：26社 相談件数：324件
------------------------------------------------	-------------------------

### ② ビジネスサポートサービス

【予算額 (補助) 14,569,000円 (自主) 60,000円 (合計) 14,629,000円】

【決算額 (補助) 7,095,998円 (自主) 43,102円 (合計) 7,139,100円】

#### (ア) ビジネスサポート相談(専門家派遣)

区内中小企業や個人が抱える経営上の様々な課題に、専門家(支援協力者)を派遣する相談事業を実施した。各種補助金申請に関する相談のほか、商業・サービス業者による相談も増加した。

専門家派遣回数	397回	支援協力者登録数	105名
内、事業継承派遣	3回	対応専門家	3名

(イ) プレゼンセミナー等

(a) プレゼンセミナー

実施日	テーマ及び講師	参加数
平成 29 年 8 月 22 日	プレゼン塾	5 人
8 月 29 日	「心を動かすスピーチ・プレゼンテーション」 講師：(株)スマイルボイス 代表取締役 倉島 麻帆 氏	8 人

(b) 知的財産セミナー情報発信

実施日	テーマ
テクノプラザ 平成 29 年 11 月号	知的財産総合相談サービス紹介 「意匠にまつわる知財のはなし」 意匠によるブランド力向上について 著者：NIM 国際特許事務所代表 三田 大智 氏
テクノプラザ 平成 30 年 3 月号	知的財産総合相談サービス紹介 「明治維新にまつわる知財のはなし」 日本で最初の特許制度から現在の日本の特許事情について 著者：NIM 国際特許事務所代表 三田 大智 氏

(ウ) 各種許認可等取得支援助成金の交付

許認可等の種類	助成金交付企業数
I S O 9001	2 社
エコアクション 2.1	2 社
プライバシーマーク	1 社
医療機器製造販売業許可	1 社

③ 繁盛店創出事業

【予算額 (補助) 14,599,000 円】 【決算額 (補助) 13,031,714 円】

(ア) 個店診断・改善費用助成

小売店、飲食店及びサービス業事業者の抱える課題解決のため、店舗経営の専門家による経営相談及び改善提案を行うほか、店舗の改装や宣伝広告などに要する改善費用の一部を助成した。

相談及び提案件数	店舗改善費用助成
34 件	22 件

(イ) 商業情報誌の発行

「あき now」発行	A4 判 年 2 回 (各回 9,000 部)	商店 (個店) 向けの情報誌を発行し、商店街を中心に区内の店舗に配布した。
------------	----------------------------	---------------------------------------

(ウ) 商い経営事例研究会・空き店舗現地視察会

大田区個店・空き店舗視察&勉強会

実施日	内容	実績	参加者
平成 30 年 3 月 1 日	①区内の個店 2 店舗見学 ・ペンギンシャトル (大田区北馬込 2-48-12) ・マザーズミートプラザ (大田区久が原 3-39-24) ②池上地区商店街見学及び空き店舗紹介	満足度 89.1%	15 人



③ケーススタディ 大田文化の森 第二集会室（大田区中央2-10-1） 講師：中小企業診断士 岩瀬 敦智 氏		
-------------------------------------------------------------	--	--

### (エ) 商店街空き店舗マッチング事業

空き店舗相談

相談・情報提供件数	8件
-----------	----

### ④ 創業者支援事業

【予算額（補助）15,484,000円（自主）170,000円（合計）15,654,000円】

【決算額（補助）13,135,124円（自主）166,400円（合計）13,301,524円】

### (ア) 創業相談窓口の設置

創業相談窓口相談件数	相談件数 延べ308件
------------	-------------

### (イ) ビジネスプランコンテスト

ビジネスプランコンテスト		申込件数 42件	表彰 9件
表彰名	プラン名	表彰企業	
最優秀賞	子育てママのためのクラウド内職フェシリテート事業	(一社)BTmama	
優秀賞	日本の眠れる資源で世界に調和の花を咲かす！職人技で蘇らせる着物リメイク日傘	あきざくら	
協賛先特別賞	さわやか信用金庫賞	足湯で好みの入浴剤を体験できる足湯カフェの開業	(株)湯セレクト
	日本工学院賞	住宅診断ポータル・マッチングサイト	(株)ZERO
	よい仕事おこし賞 (城南信用金庫)	力覚表現装置を開発し、仮想現実を進化させる	合同会社MOAI 設計
	共立信用組合 心のふれあい賞	力を伝え合うIoT触覚ソーシャルネットワークサービス	(株)IMI
	芝信用金庫賞	見守り・介護連携機能強化型高齢者向け配食サービス	(株)セントリック (ニッコリ弁当)
	川崎信用金庫賞	AIによる飲食店等の来客者数予測サービス	(株)ROX
	第一勸信賞	元駐在妻による、駐在妻のためのライフ・キャリアサポート事業	グローバルライフデザイン

### (ウ) 創業塾

コース及び実施日	内 容	参加者数
第1回： 平成29年9月22日	テーマ 「創業の心構え」 講 師 ハンズオンビジネスサポート研究所代表 岩瀬 敦智 氏	15人
第2回： 平成29年9月27日	テーマ 「事業計画の作り方」 講 師 (株)にぎわい研究所 村上 知也 氏 テーマ 「営業入門」(午前の部) 講 師 中小企業診断士 中島 文平 氏	26人 23人

第3回： 平成29年10月18日	テーマ 「人材確保・育成」 (午後の部) 講師 やなぎさわ労務マネジメント 柳沢 隆 氏	16人
第4回： 平成29年11月1日	テーマ 「商品開発/プロモーション」 講師 PR コンサルタント 小室 梨佳 氏	27人
第5回： 平成29年11月15日	テーマ 「ITの活かし方」 講師 (株)にぎわい研究所 村上 知也 氏	28人
第6回： 平成29年12月6日	テーマ 「事業計画の作成」 講師 ハンズオンビジネスサポート研究所代表 岩瀬 敦智 氏	15人

### (エ) 貸付事業所賃料助成

貸付事業所賃料助成件数	10件
-------------	-----

### ⑤ 工場表彰制度

【予算額 (補助) 3,109,000円 (自主) 120,000円 (合計) 3,229,000円】

【決算額 (補助) 2,597,789円 (自主) 148,264円 (合計) 2,746,053円】

申込企業	8社
実地調査	平成29年8月30日、31日、9月1日
審査会	平成29年10月16日
認定	認定8工場、うち表彰5工場
	① 総合部門賞：3社 ・シナノ産業(株)・(株)上島熱処理工業所・(株)三和デンタル
	② 人に優しい部門賞：1社 ・(株)コトブキ
	③ まちに優しい部門賞：1社 ・大日精機(株)
④ 認定工場：3社 ・佐藤工業(株)・堤工業(株)・日新電気(株)	
表彰	平成30年1月31日「第22回おおた工業フェア」にて認定・表彰
累計	246社 (平成30年3月末現在)
成果	平成28年度認定12社にアンケートを実施、成果目標「満足度80%」に対し、「満足度100%」を達成。
「優工場」プロジェクト	①第1回プロジェクト会議 (平成29年6月13日「優工場」認定7社参加) 平成29年3月開催のグループディスカッション及び交流会を経て、同会議を開催。「優工場」同士の連携を深めるため、次の交流会実施を決定。 ②「優工場」交流会 (平成29年9月6日「優工場」認定26社参加) 各社が自社のPRを1分間でプレゼンテーションを行った後、交流会を実施。 ③第2回プロジェクト会議 (平成29年10月23日「優工場」認定4社参加) プロジェクト中核の5社同士での工場見学ツアー実施を決定。 ④工場見学ツアーの実施 (平成29年11月21日「優工場」認定5社参加) 5社 (各社1時間程度)の工場見学ツアーを実施。 ⑤第3回プロジェクト会議 (平成30年1月15日「優工場」認定4社参加) 工場見学ツアーの振り返りを行い、中核メンバーを増やす旨決定。 ⑥第4回プロジェクト会議 (平成30年3月20日「優工場」認定7社参加) 新規参加の2社と顔合わせを行い、プロジェクトの主旨・目的共有と次の工場見学ツアー (平成30年4月13日) について調整を実施。

## ⑥ 商店（飲食店）表彰制度

【予算額（補助）4,173,000円】 【決算額（補助）3,334,513円】

申込企業	29社
実地調査	平成29年6月から7月
審査会	平成29年8月4日
表彰	①総合部門 3店舗 ・asian dining Hotpot・羽田バル・梅屋敷 梅林本店
	②こだわり部門 7店舗 ・Café Slik・Café SALUTE・Yıldız Turkish Restaurant & Bar・Pizzeria B ・大衆ガストロノミー プチ・プラット・創作和食零・炭火伊酒場 とりっとりあ
表彰式	平成29年10月14日「おおた商い(AKINAI)・観光展」にて表彰

## ⑦ 大田区優秀技術者表彰事業

【予算額（補助）6,139,000円】 【決算額（補助）5,005,215円】

### 大田の工匠 Next Generation

平成28年度受賞者表彰式	平成29年7月7日「第10回大田区加工技術展示商談会」にて13名表彰
大田の工匠 Next Generation展 2017	平成29年8月2日から8月13日、延べ12日間、グランデュオ蒲田 3階東西連絡通路、来場者数27,032人

### 大田の工匠 技術・技能継承

平成29年度の募集及び調査・審査	平成29年9月1日から10月31日 (応募企業数) 6社(6組) (実地調査) 12月5日、6日、15日、計3日間 (審査会) 2月5日、6社(6名)を選定
------------------	-----------------------------------------------------------------------------------------

## ⑧ 大田のお土産100選 表彰事業

【予算額（補助）7,724,000円】 【決算額（補助）7,504,715円】

応募事業者	41件(ものづくり部門14件、食品部門27件) ※1社辞退
表彰製品・商品(事業者)	26件(ものづくり部門7件、食品部門19件)
3賞5点	最優秀賞：老舗伝承(榎守半總本舗) 優秀賞：ポータブルお茶ミル「Sururu」(榎東京商工社) 奨励賞：池上すいとぼと(VANNI-ヴァンニー(榎互葉食品)) 奨励賞：ステンレス製 蝋燭立て(榎酒井ステンレス) 奨励賞：鮎焼き(榎大黒堂)
表彰	平成29年10月14日「おおた商い(AKINAI)・観光展2017」にて表彰
展示・販売	①「空の日 in 羽田」(9月30日 羽田空港旧整備地区にて) 平成28年度表彰3事業者出展 ②おおた商い観光展2017(10月14日、15日 大田区産業プラザPiOにて) 平成29年度表彰式開催、11表彰事業者出展 ③大田区観光情報センター展示販売(10月14日から31日) 平成29年度表彰18製品・商品を展示・販売 ④OTAふれあいフェスタ(11月4日から5日、平和島[水のエリア]にて) 平成29年度表彰6事業者が出展

<p>広報活動</p>	<p>①公共交通機関への広告展開</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・東急線（平成29年10月27日から12月26日 池上・多摩川・大井町）</li> <li>・京急線（平成29年10月27日から平成30年4月26日 普通 品川～浦賀）</li> <li>・京急線羽田空港国内線ターミナル駅改札内（平成29年10月26日から11月25日）</li> </ul> <p>②平成28年度、29年度総合版パンフレット7,000部制作</p> <p>③「きになる電車」</p> <p>（平成29年11月14日から12月31日 東急池上線・多摩川線）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・車内全面に東急沿線の表彰製品・商品（事業者）の広告掲載</li> </ul> <p>④その他の広報活動一覧</p> <p>おおた博覧会2017in羽田空港、プレスリリース、池上線1日フリー乗車DAY、表彰製品・商品（事業者）紹介パンフレット10,000部制作、テクノプラザ11月号掲載、デジタルサイネージ11月放映、特設Webページ平成29年度表彰製品・商品（事業者）更新、区設掲示板12月12日から25日掲出、大田区商店街連合会Webサイト掲載、市内報12月号掲載、大田区産業振興協会Webサイト特集記事掲載、羽田空港ターミナルマガジン「BIG BIRD PRESS」1月号掲載、SALUS（2月号）広告掲載、羽田空港国際線ターミナルにて「大田のお土産100選」食品サンプル及び紹介文展示</p>
<p>成 果</p>	<p>平成29年度表彰事業者のアンケート 満足度成果目標80%に対し、81%（大変満足35% 満足46%）</p>

### 3 区内中小企業の取引拡大支援に関する事業

【定款第4条（3）関係】

#### 〔重点取組み事項〕

- ・「受・発注商談会」は、年2回（9月、2月）参加企業250社（発注企業70社、受注企業180社）規模で開催。事前マッチング制が定着し、区内中小企業に対し確度の高い商談機会を提供（約1,500件）した。本年度の新しい取組みとして高付加価値の開発案件に特化した「ニーズブル商談会」を開催。大手企業と区内中小企業との商談を23件創出した。（継続9件：平成30年3月末現在）
- ・海外取引相談では、eコマースを活用し多言語展開しているマッチングWebサイトに大田区特集ページを掲載し大田区産業や企業のPRを行った。また、英文企業ガイドは、新規企業39社を含む126社を掲載した改訂版を発行すると共にWebカタログ化し、海外からのアクセスを可能にした。また、本年度は、海外取引を希望する企業が増加傾向にあることを踏まえ、海外取引のスタートアップセミナーを開催した。
- ・商業分野の事業では、「おおた商い(AKINAI)・観光展2017」において併催イベント等の工夫により、区外や若年者等の来場客層の拡大と、地域産業の次の担い手となる高校生の参画を図っている。また、本年度は新規に「フードビジネス商品磨き上げ事業」を実施、参加者が市場に合わせて商品開発や品質向上させ、市場にPRすることを習得する機会を提供した。

#### ① 受・発注相談

【予算額（補助）30,418,000円（自主）1,789,000円（合計）32,207,000円】

【決算額（補助）26,139,891円（自主）1,246,368円（合計）27,386,259円】

#### (ア) 相談業務(工業)

<p>成立件数・金額</p>	<p>相談件数</p>		<p>巡回件数</p>
<p>192件</p>	<p>受注</p>	<p>発注</p>	<p>コーディネーター：329件</p>
<p>89,249千円</p>	<p>8件</p>	<p>912件</p>	<p>シルバー人材委託：2,325件</p>

※（公財）東京都中小企業振興公社への企業登録 区内登録数(平成30年3月末)2,703社

(イ) 発注開拓(工業)

ものづくり連携コーディネーター及び担当職員による主に区外の大手企業への発注開拓

訪問先	174件
活動成果	成約案件：22件 成約金額：176,457千円

(ウ) 受・発注商談会

(a) ものづくり受発注商談会

	実施日	参加企業	発注・受注	商談件数
第1回	第55回ものづくり受発注商談会 in 大田 平成29年9月22日	269社	84社・185社	804件
第2回	第56回ものづくり受発注商談会 in 大田 平成30年2月14日	263社	79社・184社	772件

(b) 農業機械技術研究会

	実施日時・概要	参加人数
第1回	平成30年2月16日 15時から17時 「農業の現状について」 講師：一般社団法人ALFAE 運営委員 木下 綾子 氏	17人
第2回	平成30年2月23日 15時から17時 「農業や食のICTやIoTについて」 講師：一般社団法人ALFAE 代表理事 亀岡 孝治 氏	16人
第3回	平成30年3月2日 15時から17時 「成功例から学ぶ」 講師：おおた農水産業研究会 会長 加世田 光義 氏	19人

② 海外取引相談

【予算額(補助) 15,401,000円(自主) 427,000円(合計) 15,828,000円】

【決算額(補助) 12,405,086円(自主) 190,625円(合計) 12,595,711円】

(ア) 海外取引相談

(a) 相談件数

国別・地域別	件数	国別・地域別	件数
中国	150件	北米	32件
ASEAN	70件	その他	77件
欧州	110件	合計	439件

(b) 国内における外国機関・企業との商談・打合せ件数

相手先	件数	相手先	件数
韓国	2件	ASEAN	8件
中国・香港	19件	欧州	16件
北米	5件	その他	5件
台湾	17件	合計	72件

(c) 国際取引あっせん

発注案件紹介件数	期内成約案件件数	取引成約金額
21件	7件	202,488千円

## (イ) 海外市場開拓

### (a) 市場開拓（商談会）

実施日	国	参加企業	商談件数	可能性高
平成29年9月7日	中国・台湾	4社	19件	7件
平成29年11月23日	タイ	6社	23件	9件

### (b) その他市場調査

日程	調査先
平成29年9月28日	アフリカ・ガーナ共和国（農林水産省関連）
平成29年11月28日、29日	アフリカ・ウガンダ（農林水産省関連）

### (ウ) 海外取引セミナー及び海外市場勉強会

実施日	テーマ及び講師	参加人数
平成29年7月28日	「製造業のアジア販路拡大セミナー」 講師：㈱イブロス 早川 友樹 氏	23人
平成29年11月29日	「国際物流見学会」 会場：東京国際エアカーゴターミナル(TIACT)	29人
平成30年2月1日	「2018年の中国経済の行方 ～二期目の習近平政権の政策課題」 講師：㈱富士通総研 経済研究所 主席研究員 柯 隆 氏	106人
平成30年2月22日	「海外ビジネス スタートアップセミナー」 講師：日本貿易振興機構 新輸出大國エキスパート 渡辺 久倫 氏 ビジネス展開支援部 松居 大樹 氏 ㈱Xenoma 取締役 CFO 富取 祐香 氏 ㈱弘機商会 代表取締役社長 高原 隆一 氏	39人

勉強会	開催数
欧州市場勉強会	3回

### (エ) 外国語文書翻訳

文書翻訳サービス	34件
----------	-----

### (オ) 英文企業ガイドの作成

平成26年度版に続き第2版を発行した。126社掲載（うち新規39社）。海外出張時及び海外からの来客へ配布すると同時に協会ホームページ上でWebカタログ版を公開。

<http://www.pio-ota.jp/overseas-expansion/company-finder.html>

### (カ) ●コマースの活用

イブロス社が運営する製造業マッチングサイト「Tech Directory Asia」において大田区特集ページを開設し、大田区産業のPRと区内中小企業の紹介。中国、タイ、インドネシア、ベトナムの4か国向けにそれぞれ現地語と日本語との2言語で展開。

	全体	中国	タイ	インドネシア	ベトナム
掲載企業数	37社(110件)	27ページ	31ページ	24ページ	28ページ
閲覧数	17,553	11,081	3,393	1,380	1,699
問合せ数	13件	0件	7件	0件	6件

※1社で複数国の掲載が可能。

### ③ 大田区加工技術展示商談会

【予算額 (補助) 12,581,000 円 (自主) 1,620,000 円 (合計) 14,201,000 円】

【決算額 (補助) 11,826,310 円 (自主) 1,620,000 円 (合計) 13,446,310 円】

開催日	参加社	来場者	商談件数	取引成立金額
平成 29 年 7 月 7 日	100 社	2,012 人	3,619 件	51,196 千円

#### (併催商談会) ニーズプル型マッチング会

開催日	参加企業数	商談件数	商談継続社数
平成 29 年 7 月 7 日	19 社	23 件	9 社

### ④ 国内見本市への出展支援

【予算額 (補助) 15,273,000 円】 【決算額 (補助) 15,873,507 円】

#### (ア) 大田区ものづくり産業 PR 展示会

展示会名	会期及び会場	成 果
第 8 回試作市場 2017	平成 29 年 4 月 27 日から 28 日 大田区産業プラザ PiO	相談件数 60 件 成約件数 6 件
人とくるまのテクノロジー展 2017	平成 29 年 5 月 24 日から 26 日 パシフィコ横浜	相談件数 58 件 成約件数 4 件
第 21 回機械要素技術展	平成 29 年 6 月 21 日から 23 日 東京ビッグサイト	相談件数 91 件 成約件数 11 件
北洋銀行ものづくりテクノフェア 2017	平成 29 年 7 月 20 日 アクセスサッポロ	相談件数 5 件 成約件数 3 件
2017" よい仕事おこし" フェア	平成 29 年 8 月 22 日から 23 日 東京国際フォーラム	相談件数 9 件 成約件数 1 件
ビジネスフェア (さわやか信金)	平成 29 年 10 月 19 日 大田区産業プラザ PiO	相談件数 3 件 成約件数 0 件

#### (イ) 新製品・新技術コンクール受賞企業 褒賞出展 8 社

展示会名	会期及び会場	成 果
Photonix2017	平成 29 年 4 月 5 日から 7 日 東京ビッグサイト	相談件数 148 件、継続案件 23 件 成約件数 2 件、成約金額 1,750 千円
JECA FAIR 2017	平成 29 年 5 月 17 日から 19 日 東京ビッグサイト	相談件数 168 件、継続案件 19 件 成約件数 1 件、成約金額 500 千円
第 21 回機械要素技術展 (2 社)	平成 29 年 6 月 21 日から 23 日 東京ビッグサイト	相談件数 1,084 件、継続案件 128 件 成約件数 535 件、成約金額 2,200 千円
JACLaS EXPO 2017	平成 29 年 9 月 21 日から 23 日 パシフィコ横浜	相談件数 33 件、継続案件 7 件 成約件数 0 件、成約金額 0 千円
東京デンタルショー2017	平成 29 年 11 月 11 日から 12 日 東京ビッグサイト	相談件数 251 件、継続案件 80 件 成約件数 1 件、成約金額 5,000 千円
鉄道技術展 2017	平成 29 年 11 月 29 日から 12 月 1 日 幕張メッセ	相談件数 85 件、継続案件 8 件 成約件数 3 件、成約金額 9,200 千円
住宅・都市イノベーション 総合展 2017	平成 29 年 12 月 13 日から 15 日 東京ビッグサイト	相談件数 103 件、継続案件 13 件 成約件数 0 件、成約金額 0 千円

#### (ウ) 国内見本市出展助成金

	採択件数	出展企業	成 果
第 1 回	24 件	24 社	相談件数 2,869 件、継続案件 564 件 成約件数 440 件、成約金額 92,223 千円
第 2 回	11 件	10 社	相談件数 585 件、継続案件 342 件 成約件数 2 件、成約金額 516 千円

※成約件数及び成約金額については 3 月末時点。未集計分については次年度報告書に記載する。